

## 4 広報活動の推進

### (1) 関係団体等への協力依頼

県内の鉄道駅舎（38ヶ所）や協力企業（2企業）、前年度に助成を受けた社会福祉施設（30ヶ所）県内関係機関（69件）など人がよく集まる店舗等に共同募金ポスター及び募金箱を設置し、赤い羽根協力店活動の推進を図った。

### (2) 報道機関等と連携した広報活動の展開

#### ア 新聞紙面上への協賛広告の掲載

地元3新聞社（東奥日報社、デーリー東北新聞社、陸奥新報社）の協力により新聞紙面上への協賛広告を掲載した。（10月1日）

#### イ ラジospott CM及びテレビspott CMの放送

地元放送局の協力によりspott CMを放送した。

- ・ラジospott CM  
RABラジオ、FM青森（9月下旬から10月末）
- ・テレビspott CM  
青森放送、青森テレビ、朝日放送（10月から3月末）

#### ウ 報道機関への情報提供及び取材依頼

新型コロナウイルス感染対策支援活動助成事業の助成決定状況や寄付金贈呈式の実施について情報提供を行った。（随時）



協賛広告記事

### (3) 共同募金運動資材の活用

#### ア 青森県共同募金会の運動資材

共同募金の地域性をアピールするため、全戸配布用チラシなど、各種募金運動資材を作成し、県内各町内会、市町村共同募金委員会及び関係機関等に配布し、10月1日からの共同募金運動に活用した。

- (ア) 全戸配布用チラシ 395,000枚
- (イ) オリジナルタオル 4,650枚
- (ウ) 青森ワッツ×赤い羽根共同募金クリアファイル 2,000枚
- (エ) ヴァンラーレ八戸×赤い羽根共同募金クリアファイル 500枚
- (オ) ヴァンラーレ八戸×赤い羽根共同募金缶バッジ 300個
- (カ) ラインメール青森×赤い羽根共同募金クリアファイル 500枚
- (キ) ラインメール青森×赤い羽根共同募金缶バッジ 300個
- (ク) 令和4年度三沢航空祭コラボクリアファイル 1,200枚



全戸配布チラシ

#### イ その他の運動資材

共同募金運動の周知を図るため、中央共同募金会及び北海道共同募金会が作成した運動資材を活用した。



赤い羽根一家

クリアファイル（886枚）



初音ミク

クリアファイル（180枚）



僕のヒーローアカデミア

クリアファイル（400枚）



バンドリ！ ガールズバンドパーティ！

クリアファイル（164枚）

ウ 関係機関に対する運動資材の提供

市町村共同募金委員会、小、中、高等学校、その他関係機関に、赤い羽根、ポスター、組み立て式募金箱等の運動資材を提供した。

(4) 学校における共同募金運動に対する理解促進

ア 赤い羽根共同募金作文・ポスター作品コンクールの実施

県内の小・中学校の児童生徒を対象に、共同募金に対する理解と助け合いの心を育成することを目的に次のとおり実施した。(作文の部 400字詰原稿用紙3枚以内、ポスターの部 四つ切画用紙)

募集期間 令和4年8月1日(月)から9月5日(月)

募集対象 県内の小学生及び中学生

表彰等 最優秀賞者は、令和4年11月2日(水)の第71回県社会福祉大会で表彰した。

また、ポスターの部の最優秀賞及び優秀賞作品については、同大会会場に展示した。

【応募総数 153 点】

区 分	作文の部		ポスターの部	
	令和4年度	令和3年度	令和4年度	令和3年度
小学校	11点(4校)	5点(3校)	30点(17校)	23点(15校)
中学校	69点(9校)	70点(11校)	43点(12校)	220点(16校)
合 計	80点(13校)	75点(14校)	73点(29校)	243点(31校)

【受賞数 38 点】

区 分	最優秀賞	優秀賞	佳作	努力賞
作文の部 小学校	1	2	3	1
作文の部 中学校	1	2	3	9
ポスターの部 小学校	1	2	3	1
ポスターの部 中学校	1	2	3	3
合 計	4	8	12	14

【赤い羽根共同募金ポスター作品コンクール最優秀作品(敬称略)】



【八戸市立白鷗小学校3年 宮寄 純花】



【青森市立筒井中学校2年 今 陽華】

(5) 寄付金贈呈式の実施

共同募金運動に賛同いただき、多額の寄付をされた企業・団体に対し、感謝状を贈呈した。



【(株)ユニバース 寄付つき商品募金贈呈式】  
(令和4年7月29日)



【グローバルジャパン(株) 寄付金贈呈式】  
(令和4年9月22日)



【青い森信用金庫「太陽会」 寄付金贈呈式】  
(令和5年3月23日)

【寄付金贈呈式の実施状況 (令和4年4月～令和5年3月分)】

企業・団体名	期 日	会 場	内 容 (募金贈呈額)
(株)グローバルジャパン	6月30日	県民福祉プラザ (県共募事務室)	「チャリティスクワット」寄付金 (44,600円)
みちのくコカ・コーラ ボトリング(株)	4月13日	みちのくコカ・コーラ ボトリング株式会社 青森営業部	地域貢献プロジェクト寄付付き商品 (141,248円)
青森県民生活 協同組合	4月14日	青森県民生活協同組合 本部 (青森市)	地域貢献プロジェクト赤い羽根弁当 (668,872円)
(株)ラインメール青森	5月5日	新青森県総合運動公園 園球技場 (青森市)	赤い羽根サポーター宣言勝利募金 (12,000円)
(株)ユニバース	7月29日	ユニバース本部 (八戸市)	寄付つき商品募金 (缶コーヒー等) (1,038,114円)
(株)グローバルジャパン	9月22日	県民福祉プラザ (県共募事務室)	「チャリティスクワット」寄付金 (61,270円)
青森スポーツクリエ ーション(株) (青森ワッツ)	10月2日	青い森アリーナ (青森市)	赤い羽根サポーター宣言勝利募金等 (12,000円)
(株)トヨタレンタリース	12月3日	県民福祉プラザ (青森市)	募金寄付金 (73,105円)
東洋羽毛北部販売(株) 青森営業所	1月31日	県民福祉プラザ (県共募事務室)	寄付つき商品募金 (6,190円)
青い森信用金庫 「太陽会」	3月23日	アラスカ会館 (青森市)	募金寄付金 (1,000,000円)
寄付額計			1,966,104円

(6) 各種広報媒体の活用等

ア SNS・ホームページ等を活用した情報提供

各種SNS（ソーシャルネットワークサービス）やホームページを活用し、本会の活動報告や各種助成事業の紹介など、共同募金に関する情報を提供した。

また、赤い羽根データベース「はねっと」により、助成先や助成事業内容などのデータを公表し、共同募金の使いみちの周知を図った。

イ 情報誌「赤い羽根」の配布

市町村共同募金委員会に、募金、助成及び広報等運動全般に関する情報を提供するため、中央共同募金会発行の企業向け情報誌「赤い羽根」を配布した。

ウ 市町村共同募金委員会等の広報誌への情報提供

市町村共同募金委員会に対して公募助成に関する情報提供を行い、地域の各団体等に対する公募助成事業の周知拡大を図った。

エ デジタルサイネージ」の活用

(ア) 県民福祉プラザ1Fエントランスに設置されているデジタルサイネージを活用して共同募金のしくみを紹介し、来館者への広報の充実を図った。

(イ) 10月1日からの1週間、青森市内ビル屋上に設置された大型デジタルサイネージを活用し、共同募金運動開始の周知を図った。

(7) 第76回共同募金運動開始行事について

令和4年10月1日（土）に青森市内において第76回共同募金運動開始行事を実施した。

期 日：令和4年10月1日（土）

場 所：青森市内（新町キューブグランパレ）

出席者：青森県知事、青森県議会副議長、青森市議会議長ほか

内 容：会長あいさつ、知事激励のこたば、赤い羽根空の第一便伝達、  
厚生労働大臣・中央共同募金会会長メッセージの伝達、  
報道・広報各社からの寄付金贈呈など



第76回共同募金運動開始行事（令和4年10月1日）